

HSBC ブラジル・インフラ 株式オープン

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2010年4月22日～2018年3月13日 (当初：無期限)	
運用方針	HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国（「ブラジル」）のインフラに関連する株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要運用対象	HSBC ブラジル・インフラ株式オープン	HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド	主にブラジルのインフラに関連する株式等に投資します。
組入制限	HSBC ブラジル・インフラ株式オープン	株式への実質投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド	株式への投資には制限を設けません。また、外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	年1回の決算時（毎年4月10日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

償還運用報告書（全体版） （償還日 2018年3月13日）

◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ブラジル・インフラ株式オープン」は、信託約款の規定に基づき、2018年3月13日をもちまして信託を終了し、繰上償還いたしました。

ここに運用経過と償還内容をご報告いたしますとともに、これまでのご愛顧に対し厚くお礼申し上げます。

HSBC 投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング
 ≪お問い合わせ先（クライアントサービス本部）≫
 電話番号：03-3548-5690
 （営業日の午前9時～午後5時）
 ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.com/jp

◎最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
				%	%	
第4期 (2014年4月10日)	円 8,878	円 0	% △12.1	% 98.9	% —	百万円 928
第5期 (2015年4月10日)	7,293	0	△17.9	102.5	—	686
第6期 (2016年4月11日)	4,931	0	△32.4	98.2	—	433
第7期 (2017年4月10日)	6,811	0	38.1	98.1	—	442
(償 還 時) 第8期 (2018年3月13日)	(償還価額) 7,978.29	—	17.1	—	—	344

(注1) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期中の基準価額等の推移

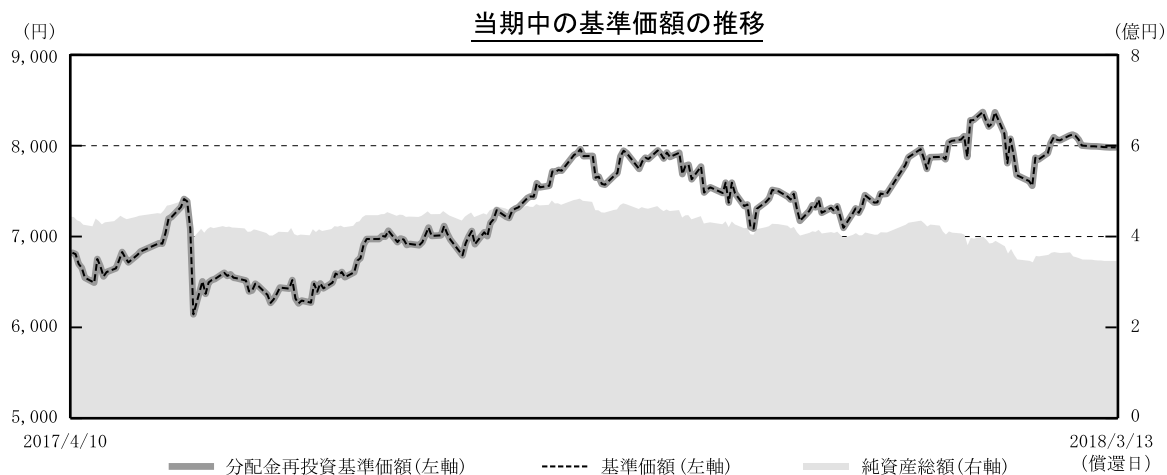
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			%	%
(期 首) 2017年4月10日	円 6,811	% —	% 98.1	% —
4月末	6,704	△1.6	98.2	—
5月末	6,572	△3.5	97.9	—
6月末	6,417	△5.8	98.3	—
7月末	6,895	1.2	98.7	—
8月末	7,301	7.2	98.9	—
9月末	7,563	11.0	98.9	—
10月末	7,479	9.8	98.2	—
11月末	7,301	7.2	98.8	—
12月末	7,462	9.6	98.6	—
2018年1月末	8,207	20.5	98.0	—
2月末	8,104	19.0	—	—
(償還時) 2018年3月13日	(償還価額) 7,978.29	17.1	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

◎投資環境と運用状況



1. 基準価額等の推移について（当期）

【基準価額・騰落率】

第8期首：6,811円

償還日：7,978円29銭（既払分配金：－円）

騰落率：+17.1%（分配金再投資ベース）

2. 基準価額の主な変動要因（当期）

<上昇要因>

組入上位に維持したエネルギーのペトロプラス、銀行のイタウ・ユニバンコ・ホールディングおよびブラDESCO銀行などの株価が上昇したことが、基準価額にプラスに働きました。

3. 投資環境について

【株式市況】

ブラジル株式市場は設定日（2010年4月22日）から2015年末にかけて、一進一退を繰り返しながらも、下落トレンドとなりました。2010年に表面化したギリシャをはじめとする欧州債務危機、国内では2013年から2015年にかけてのインフレ率の高まりを背景としたブラジル中央銀行による金融引き締め、2014年以降の景気後退局面入り、などが下落要因となりました。2016年に入るとブラジル株式市場は反発し、償還日（2018年3月13日）まで上昇基調をたどりました。この間は、世界経済の見通し改善を背景とした主要国の株式市場の上昇、国内ではインフレ率の低下と中央銀行による連続的な利下げ、2017年以降はリセッションの終了と景気回復に向けた動きが上昇要因となりました。

【為替相場】

ブラジルレアルは対円、対米ドルともに、設定日から2015年末まで下落基調となりました。2013年5月のバーナンキ・ショック（バーナンキFRB議長（当時）が量的緩和の縮小を示唆したことから世界の金融市場が動揺）後には、ブラジルレアルは、脆弱な5通貨「フラジャイル・ファイブ」の中に入り、特に下げが加速しました。2016年以降は、経常収支が改善、インフレ率も低下するなど、経済ファンダメンタルズが改善するとともに、レアルは上昇基調に転じました。

4. ポートフォリオについて

<HSBC ブラジル・インフラ株式オープン>

「HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの株式に投資しました。

<HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド>

当期は、高成長が見込まれるブラジルのインフラ関連銘柄に投資しました。銘柄別では、エネルギーのペトロプラス、銀行のイタウ・ユニバンコ・ホールディング、各種金融業界で大手コングロマリット持株会社のイタウザ・インベスティメントス・イタウ、素材業界で製鉄のゲルダウなどの組入比率を上位に維持しました。

5. ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

◎1万口当たりの費用明細

項目	第8期		項目の概要
	2017/4/11～2018/3/13		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 138	% 1.895	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(82)	(1.127)	ファンドの運用等の対価（運用委託先への報酬が含まれます。）
（販売会社）	(51)	(0.708)	分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(4)	(0.060)	運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	12	0.165	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(12)	(0.165)	
(c) その他費用	36	0.491	(c) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(22)	(0.303)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
（監査費用）	(4)	(0.057)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	(10)	(0.131)	振替制度にかかる費用、印刷業者に支払う法定書類にかかる費用等
合計	186	2.551	
期中の平均基準価額は、7,273円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、「(b) 売買委託手数料」および「(c) その他費用」は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 「投信会社」は、以下、「委託者」、「委託会社」という場合があります。

◎親投資信託受益証券の設定、解約状況（2017年4月11日から2018年3月13日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド	千口 27,440	千円 21,934	千口 603,306	千円 548,557

(注) 単位未満は切捨て。

◎親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2017年4月11日から2018年3月13日まで）

項 目	当 期
	HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	576,671千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	417,949千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.37

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2017年4月11日から2018年3月13日まで）

親投資信託における当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 464	百万円 -	% -	百万円 985	百万円 103	% 10.5

平均保有割合100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注) 単位未満は切捨て。

* 利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

信託終了日における有価証券の組入れはありません。以下は前期末（2017年4月10日）の状況です。

親投資信託残高

種 類	当 期 首 (前 期 末)	
	口 数	評 価 額
HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド	千口 575,865	千円 447,044

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

◎投資信託財産の構成

2018年3月13日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 348,810	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	348,810	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

◎資産、負債、元本及び償還価額の状況

2018年3月13日現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	348,810,044円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	348,810,044
(B) 負 債	4,625,831
未 払 解 約 金	794,600
未 払 信 託 報 酬	3,490,165
未 払 利 息	946
そ の 他 未 払 費 用	340,120
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	344,184,213
元 本	431,400,959
償 還 差 損 金	△87,216,746
(D) 受 益 権 総 口 数	431,400,959口
1万口当たり償還価額 (C / D)	7,978円29銭

◎損益の状況

自2017年4月11日
至2018年3月13日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 946円
支 払 利 息	△ 946
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	58,446,246
売 買 益	80,124,737
売 買 損	△ 21,678,491
(C) 信 託 報 酬 等	△ 8,803,155
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	49,642,145
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 52,918,004
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 83,940,887
(配 当 等 相 当 額)	(45,650,546)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 129,591,433)
償 還 差 損 金 (D + E + F)	△ 87,216,746

(注1) 当ファンドの期首元本額は649,086,595円、期中追加設定元本額は31,547,720円、期中一部解約元本額は249,233,356円です。

(注2) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注5) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、1,641,742円です。

◎投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2010年4月22日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2018年3月13日			資産総額	348,810,044円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	4,625,831円	
				純資産総額	344,184,213円	
受益権口数	1,215,742,108口	431,400,959口	△784,341,149口	受益権口数	431,400,959口	
元本額	1,215,742,108円	431,400,959円	△784,341,149円	1万円当たり償還金	7,978.29円	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	2,287,507,675円	2,458,624,578円	10,748円	0円	0.0000%	
第2期	1,694,123,740	1,484,077,264	8,760	0	0.0000	
第3期	1,283,858,381	1,297,197,814	10,104	0	0.0000	
第4期	1,046,346,027	928,935,436	8,878	0	0.0000	
第5期	940,781,670	686,156,796	7,293	0	0.0000	
第6期	880,007,029	433,919,596	4,931	0	0.0000	
第7期	649,086,595	442,081,354	6,811	0	0.0000	

◎償還金のお知らせ

1万円当たり償還金	7,978円29銭
-----------	-----------

(個人の受益者に対する課税)

※償還金が個別元本を上回る場合、上回る部分に20.315% (所得税15.315%、地方税5%) の源泉分離課税がかかります。

税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

税金の取扱いの詳細等については、税務の専門家等にご確認されることをお勧めします。

※当ファンドの信託終了日における有価証券の組み入れはありません。以下は参考情報です。

◆親投資信託「HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド」の運用状況
償還日（2018年3月12日）
（2017年4月11日から2018年3月12日）

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主にブラジルのインフラに関連する株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要運用対象	主にブラジルのインフラに関連する株式等に投資します。
組入制限	株式への投資には制限を設けません。また、外貨建資産への投資には制限を設けません。

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期騰落中率	株式組入比率	株式先物比率	純資産額 総
第4期（2014年4月10日）	円 9,505	% △10.4	% 97.9	% —	百万円 938
第5期（2015年4月10日）	7,978	△16.1	101.4	—	694
第6期（2016年4月11日）	5,516	△30.9	97.2	—	438
第7期（2017年4月10日）	7,763	40.7	97.0	—	447
（償還時） 第8期（2018年3月12日）	（償還価額） 9,250.48	19.2	—	—	348

（注1）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

（注2）「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期中の基準価額等の推移

年	月	日	基 準	価 額		株 組	入 比	式 率	株 先	物 比	式 率
				騰 落	率						
	(期首)			円	%			%			%
	2017年4月10日			7,763	—			97.0			—
	4月末			7,650	△1.5			98.1			—
	5月末			7,514	△3.2			97.6			—
	6月末			7,351	△5.3			97.8			—
	7月末			7,911	1.9			98.0			—
	8月末			8,388	8.1			98.1			—
	9月末			8,700	12.1			97.9			—
	10月末			8,616	11.0			98.1			—
	11月末			8,426	8.5			98.5			—
	12月末			8,626	11.1			98.1			—
	2018年1月末			9,493	22.3			97.3			—
	2月末			9,388	20.9			—			—
	(償還時)		(償還価額)								
	2018年3月12日			9,250.48	19.2			—			—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

◎投資環境と運用状況

1. 基準価額等の推移について（当期）

【基準価額・騰落率】

期首（2017年4月10日）	：	7,763円
償還日（2018年3月12日）	：	9,250円48銭
騰落率	：	+19.2%

2. 基準価額の主な変動要因（当期）

<上昇要因>

組入上位に維持したエネルギーのペトロブラス、銀行のイタウ・ユニバンコ・ホールディングおよびブラデスコ銀行などの株価が上昇したことが、基準価額にプラスに働きました。

3. 投資環境について

【株式市況】

ブラジル株式市場は設定日（2010年4月22日）から2015年末にかけて、一進一退を繰り返しながらも、下落トレンドとなりました。2010年に表面化したギリシャをはじめとする欧州債務危機、国内では2013年から2015年にかけてのインフレ率の高まりを背景としたブラジル中央銀行による金融引き締め、2014年以降の景気後退局面入り、などが下落要因となりました。2016年に入るとブラジル株式市場は反発し、償還日（2018年3月12日）まで上昇基調をたどりました。この間は、世界経済の見通し改善を背景とした主要国の株式市場の上昇、国内ではインフレ率の低下と中央銀行による連続的な利下げ、2017年以降はリセッションの終了と景気回復に向けた動きが上昇要因となりました。

【為替相場】

ブラジルリアルは対円、対米ドルともに、設定日から2015年末まで下落基調となりました。2013年5月のバーナンキ・ショック（バーナンキFRB議長（当時）が量的緩和の縮小を示唆したことから世界の金融市場が動揺）後には、ブラジルリアルは、脆弱な5通貨「フラジャイル・ファイブ」の中に入り、特に下げが加速しました。2016年以降は、経常収支が改善、インフレ率も低下するなど、経済ファンダメンタルズが改善するとともにリアルは上昇基調に転じました。

4. ポートフォリオについて

当期は、高成長が見込まれるブラジルのインフラ関連銘柄に投資しました。銘柄別では、エネルギーのペトロブラス、銀行のイタウ・ユニバンコ・ホールディングおよびブラデスコ銀行、素材業界で製鉄のゲルダウなどの組入比率を上位に維持しました。

◎1万口当たりの費用明細（2017年4月11日から2018年3月12日まで）

項目	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	14円 (14)	0.164% (0.164)
(b) その他費用 (保管費用) (その他)	32 (32) (0)	0.386 (0.384) (0.002)
合計	46	0.550

- ・期中のマザーファンドの平均基準価額は8,369円です。
- ・各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しております。なお、費用項目の概要については、4ページをご参照ください。
- ・「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

◎当期中の売買及び取引の状況（2017年4月11日から2018年3月12日まで）

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	米	百株 13 (17)	千米ドル 11 (15)	百株 450 (-)	千米ドル 584 (15)
	ブラジル	660 (542)	千ブラジルリアル 945 (792)	6,467 (287)	千ブラジルリアル 14,315 (792)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

◎株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2017年4月11日から2018年3月12日まで）

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	576,671千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	417,949千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	1.37

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2017年4月11日から2018年3月12日まで）

当期中の利害関係人との取引状況

区分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 464	百万円 -	% -	百万円 985	百万円 103	% 10.5

(注) 単位未満は切捨て。

*利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細 (2018年3月12日現在)

信託終了日における有価証券の組み入れはありません。

◎投資信託財産の構成

2018年3月12日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 349,172	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	349,172	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

◎資産、負債、元本及び償還価額の状況

2018年3月12日現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	349,172,149円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	349,172,149
(B) 負 債	1,156,705
未 払 解 約 金	1,155,758
未 払 利 息	947
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	348,015,444
元 本	376,213,390
償 還 差 損 金	△28,197,946
(D) 受 益 権 総 口 数	376,213,390口
1万口当たり償還価額 (C / D)	9,250円48銭

《注記事項》

※期首元本額	575,865,885円
期中追加設定元本額	27,440,990円
期中一部解約元本額	227,093,485円

※当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額 HSBC ブラジル・インフラ株式オープン	376,213,390円
--	--------------

◎損益の状況

自2017年4月11日
至2018年3月12日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	10,274,569円
受 取 配 当 金	10,267,578
受 取 利 息	16,862
支 払 利 息	△ 9,871
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	70,950,688
売 買 益	104,741,733
売 買 損	△ 33,791,045
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,635,798
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	79,589,459
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△128,831,710
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 5,506,870
(G) 解 約 差 損 益 金	26,551,175
償 還 差 損 金 (D + E + F + G)	△ 28,197,946

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注2) (C)信託報酬等には保管費用等が含まれます。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◆お知らせ◆

当ファンドは、受益権口数が投資信託約款に規定する口数を下回っており、運用を継続するよりもお預かりした運用資産を受益者の皆さまにお返しすることが最善の措置であると判断し、投資信託約款の規定に基づき、2018年3月13日をもって信託を終了いたしました。